

# 幡多のへそと桜花を楽しむ ポタリング幡多(三原村)



四万十川にそそぐ中筋川の上流には中筋川ダムがあり、ダムから上流にあるのが三原村です。三原村は標高120mの高原地帯に位置する典型的な山村で、高知県の幡多(はた)地域の真ん中に位置していることから、『幡多のへそ』と呼ばれています。

今回の『ポタリング幡多』は、その幡多のへそである三原村で桜花や自然を堪能するだけでなく、中筋川ダム見学など盛りだくさん。さらに、くろしお鉄道のサイクルトレインも体験します。



ポタリング幡多のテーマは、ただ走るだけでなく、地域の方とのふれあいや、地元ならではの美味しいものを味わえるツアーであること。三原村ならではの新しい発見を期待して下さい。

開催日：令和8年3月29日(日) 午前9時～16時

ルート：防災センター→中村駅→有岡駅→三原(昼食)→中筋川ダム→平田→有岡→防災センター

募集人数：30人（中学生以上、約50kmを自転車で走る自信のある方、難易度…★★★★☆）

参加費：2,500円（保険、昼食、補食…）

申込み先：3月19日(木)までにダム活元気ネットワーク事務局に申込書を持参(Fax可)または送付

集合場所：午前9時までに四万十川防災センター(四万十市不破2058-20)集合

自転車：スポーツ車(ロード、クロス、MTB)限定（ヘルメット、手袋、前後ライト）

問合せ：主催：ダム活元気ネットワーク (〒788-0781 宿毛市平田町黒川字櫛ヶ崎山5312-48)

(TEL)0880-66-2501 fax 0880-66-2511 メール skr-f7950@mit.go.jp)

後援：土佐くろしお鉄道、工コ幡多